## A-801 一般外来（必修）プログラム

### 1 概要

本プログラムは、一般外来（必修）を4 週間研修するプログラムである。

当院での一般外来研修は、内科（感染症・総合内科、消化器内科、呼吸器内科、血液内科、糖尿病・内分泌・代謝内科、腎臓内科、心臓内科、脳神経内科）、外科、小児科、地域医療などで行う。それぞれの診療科の研修と同時に行う並行研修とする。

研修指導責任者

各診療科研修責任者(詳細は各診療科プログラム参照)

### 2 目標

#### (1) 中央病院GIO

将来遭遇しうるいかなる状況においてでも思いやりを持ちながら良質な全人的医療を行うために、県の基幹病院での研修を通じ、将来の専攻する診療科にかかわらず臨床に必要な基本的診療能力（態度、技能、知識）を修得する。

#### (2) 一般目標（一般外来（必修）研修GIO)

将来遭遇しうるいかなる状況においてでも思いやりを持ちながら良質な全人的医療を行うために、一般外来での診療の場において、症候・病態について適切な臨床推論プロセスを経て解決に導き、頻度の高い慢性疾患の継続診療を行うために必要な知識・診断・技術を習得することを通して、将来の専攻する診療科にかかわらずプライマリケアの臨床に必要な基本的診療能力（態度、技能、知識）を修得する。

### 3 方略

① 研修医は、各診療科あるいは地域の病院にて、初診あるいは予約外外来にて患者を診療する。

② 研修医は指導医の指導の下、問診・診察・検査・治療およびその後のフォローについて研修する。

③ 自分が受け持ちをした入院患者の退院後再診の診察を可能な限り行う。

④ 症例ごとに別紙評価票にて診療内容についての評価を行い、随時フィードバックを受ける。

⑤ 研修は半日単位とし、10回分で1週間分の研修とみなす。1日行った場合は1日分とする。

## 4 評価

別紙：一般外来評価票を用いて行う。